

指定管理者評価シート

事業名	月寒公民館運営管理費	所管課(電話番号)	教育委員会生涯学習部生涯学習推進課(211-3871)
-----	------------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市月寒公民館	所在地	豊平区月寒中央7丁目
開設時期	昭和50年1月	延床面積	1,993.92m ²
目的	生活文化の振興、社会福祉の増進		
事業概要	高齢者教室、文化的展示等、公民館講座等		
主要施設	料理室、研修室、和室、体育室、図書室、駐車場		
2 指定管理者			
名称	札幌市月寒公民館運営委員会		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由：月寒公民館は、社会教育施設であるとともに、地域住民のためのコミュニティ施設としての機能を有するものであることから、地域住民との良好な関係に基づいた施設運営が求められる。このため、札幌市公民館条例第15条第2項の規定において、指定管理者に月寒公民館の管理を行わせている場合で、当該指定管理者に係る指定期間の満了後引き続き指定管理者の指定をしようとするときは、当該管理が良好に行われている場合に限り、指定手続きを非公募とすることができますとしている。月寒公民館運営委員会は、指定期間中において、利用者のニーズに合った各種事業を実施し、利用率を向上させるなど、施設の効用を発揮しながら安定した管理運営を行い、良好な管理運営実績を有していると認められることから、非公募による指定手続きを行ったものである。		
指定単位	施設数：1 複数施設を一括指定の場合、その理由：		
業務の範囲			
3 評価単位	施設数：1 複数施設を一括評価の場合、その理由：		

II 令和元年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定 月寒公民館は、老若男女を問わず、気楽に「集い」「学び」あえる施設であるという理念のもと、「地域社会づくりの拠点となるコミュニティ施設の確立を図る」との基本方針を策定している。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 「利用者に対し、公平・平等な対応と職員の接遇の徹底」との方針を策定し、①公平・平等利用の徹底 ②社会的弱者に利用しやすい施設設備の維持 ③緊急時の迅速対応という三方針のもと、特に平等利用の窓口対応の取組を行ってきた。その結果、令和元年度は18歳未満22.5%、18歳以上26歳未満6.7%、26歳以上65歳未満男性8.6%女性23.7%、65歳以上男女38.1%とほぼ例年通りの利用者比率となっており、平等利用の成果が構築されている。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 * 電気、ガス、上下水道の使用について、利用者の協力をいただきながら前年踏襲ができ、二酸化炭素削減に寄与している。 * 用紙類については、グリーン購入ガイドラインに沿って使用している。 * 札幌市環境マネジメントシステムに則り、各種帳票を提出した。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成) * 事務分掌を定め、指揮命令系統、連絡体系を定め実践している。 * 研修等については、必要な都度公民館職員のノウハウを習熟するため参画している。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組 * 少ない職員数なので打ち合わせ等は行わず、各部署からの伝達事項や、意見・要望を逐一受け共有化する中で管理水準の向上を期している。パート職員への伝達も文書と口頭でもれなく伝達している。</p> <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認) * 清掃業務、警備業務、ドア保守管理業務、消防設備業務、エレベーター管理業務、塵芥処理業務、外構緑地業務、除排雪業務等を第三者に委託し、適正な業務遂行を行った。 * 今年度より、これまで委託していた土日、平日夜間の軽微な業務処理はパート雇用とした。</p>	<p>管理運営基本方針、平等利用に係る方針の策定に伴う実績から検証して成果をあげている。</p> <p>・運営組織の確立と事務分掌の徹底を図り疎漏の無い体制の確立を継続・実行できた。</p> <p>・継続実践できた。</p> <p>・「札幌市暴力団の排除の推進に関する条例」に則り第三者委託を適正に実施できた。</p>	<table border="1" style="margin-bottom: 5px;"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>・平等利用に係る取組や接遇、環境配慮等、適切な管理運営を行っており、要求水準を満たしていると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 8月7日	・ 令和元年6月末事業進捗状況について
第2回 12月17日	・ 令和元年 11月末事業進捗状況について ・ セルフモニタリングの実施について
第3回 コロナのため中止	・ 令和2年2月末事業進捗状況について ・ セルフモニタリングの結果について
資料送付	・ 令和元年度事業計画並びに収支予算について

<協議会メンバー>

- ・ 札幌市教育委員会生涯学習推進課長
- ・ 札幌市豊平区地域振興課長
- ・ 札幌市立月寒小学校校長
- ・ サークル代表
- ・ 札幌市月寒公民館運営委員会会長

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- * 資金管理については、指定管理業務としての経理処理を実施しており、税理士による外部会計監査を導入している。
- * 現金等の取扱いについては、現金取扱い規定を整備しており、厳正・適正な処理を行っている。

▽ 要望・苦情対応

- * 要望・苦情については館長、館長代理を中心として迅速な対応(場合によっては市教委と連携)をとる体制を整えている。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

- * セルフモニタリングを実施し、849名の方から回答を得た。
- * アンケート結果については1ヶ月間公民館掲示板に掲載をし利用者に周知を図った。
- * 要望・意見については「運営委員会」「運営協議会」において慎重に検討をし、回答を1か月間公民館掲示板に掲示し、利用者に周知を図った。

- ・ 必要の都度協議内容を公民館掲示板に掲載し対応できた。

- ・ 適正、厳正な処理ができた。

- ・ 適正に対応できた。

- ・ 適正に対応できた。

- ・ 令和元年度の財務検査においては、適切な資金管理を行っていることが確認できた。
- ・ 事務のマンネリ化や不適切な事務執行を防止する観点からも、定期的に事務分掌を変更する等、引き続き適正な業務執行に努めていただきたい。

			A B C D
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> * 職員は、1週37.5時間 1日7.5時間を順守している。 * 職員の給与は、月給制であり、当然にして時間給に換算しても最低賃金以上の給与を支給している。 * 職員全員、労災保険・雇用保険に加入させている。 * 職員には年1回定期健康診断を受診させている。 * 労働基準監督署からの行政指導は受けなかった。 * 指定管理者の申込時に提出した、ワーカーライフ・バランスの取組に関して適切に実施した。 * 職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲を持って取り組めるような職場労働環境を整えている。 	<p>・労働関係法令遵守や、雇用環境の明瞭化などを徹底し、職員が働きやすい職場環境を構築できた。</p>	<p>・長時間労働の抑制等、ワーカーライフ・バランスの推進に向けた取組は評価できる。 ・今後においては、労働関係法令の遵守、雇用環境の向上に向け更なる取組を進めていただきたい。</p>
(3)施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 利用者の安全については、午前・午後職員が館内を巡回し、利用者の安全確保に留意している。 * 捨得物取扱いについては、捨て物保管記録簿に記載をし、利用者がわかるよう展示をし、遺失物拾得法に準じ保管をしており、サービス向上に努めた。 * 損害賠償保険については仕様書に定められた内容に適合した公民館総合保障制度に継続加入している。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 施設・設備の維持管理については適切に実施し、仕様書の水準を達成した。なお、清掃、警備、除排雪、外構緑地、各種設備保守(エレベーター、消防設備、電気工作物、自動ドア、暖房機の点検、ピアノ調律等)は第三者委託により実施した。防火対象物点検報告特例認定を継続して受け万全を期している。 <p>▽ 防災</p> <ul style="list-style-type: none"> * 防災計画を策定し、8月に消防訓練、11月に消防訓練、避難訓練を実施した。施設として特例認定を受けており更に安全・安心できる施設に取り組んでいる。 	<p>・利用者の視点に立ち、たえず安心・安全な施設であることを心がけ、実践できた。 ・施設設備の維持管理については仕様書で求められている以上の維持管理を実践できた。 ・利用者にとって安全で安心できる諸体制を日常から心がけ実践できた。</p>	<p>A B C D</p> <p>・要求水準を十分に満たした管理であると認められる。 ・今後においては、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止を徹底していくことで、利用者の安全確保に努めていただきたいたい。</p>

			A	B	C	D
(4)事業の計画・実施業務	<ul style="list-style-type: none"> ▽ 高齢者に対する学習機会の提供業務(創造学園) <ul style="list-style-type: none"> ・授業等総計80回(教養科、専攻科)出席人員3,955人 コロナのため3月は中止 ▽ 公民館講座に関する学習機会の提供業務 <ul style="list-style-type: none"> ・13講座、延べ95時間受講者数225名受講率111.9% ▽ 文化展示会等の開催に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭…開催日数 2日間、参加サークル 28 来場者数1,157人 ・菊花展…中止(サークルの事情により) ▽ 施設開放事業(無料)に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・卓球 65回 1,636人 ・バドミントン 68回 662人 ・囲碁 56回 860人 <p>コロナのため3月は中止</p> ▽ 図書に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・来室者数13,136人(一般10,763人、児童 2,373人) 貸出冊数14,403冊(一般10,914冊、児童3,489冊) ・読み聞かせ 開催回数 2回 参加者数 35人 <p>コロナのため3月は中止</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいづくりのサポートとして、多岐にわたる授業を展開・継続実践できた。 ・各種講座については住民の期待に沿える内容となつた。 ・文化祭については地域中学校とのふれあいの場を住民に提供し、かつ各サークルには、1年間のサークル活動の発表の場として十分活用がなされた。 ・施設開放については市民に利用が周知できた。 ・図書事業の「読み聞かせ」については、地域の学校読み聞かせボランティアの方々、月寒児童会館との連携を図りながら地域住民に還元を図ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多岐にわたる活気のある事業を開催しており、要求水準を十分に満たしていると評価できる。 ・今後においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、事業内容の工夫や再構築が求められるところである。 ・引き続き、感染症対策の取組を実施するとともに、工夫を凝らした、魅力的な事業企画に努めていたくことで、より多くの市民が安心して参加できる、学習機会を提供できるよう、取組を進めていただきたい。 			

(5)施設利用に関する業務	△ 利用件数等	A	B	C	D
体育室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	1,531 31,218 71.1	1,504 31,602 69.8	1,351 32,056 65.8	
大研修室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	618 16,937 57.4	629 16,935 58.4	607 15,935 56.2	
第1研修室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	582 5,634 /	572 5,863 /	534 5,358 /	
第2研修室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	364 4,058 /	402 4,789 /	385 4,118 /	
第1・2研修室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	234 2,119 54.8	184 1,241 53.8	354 2,459 58.9	
第3研修室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	944 14,104 43.8	1,043 15,428 48.4	513 14,509 47.5	
料理室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	327 5,395 30.4	375 5,794 34.8	389 6,413 36.0	
和室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	614 7,444 57.0	596 7,328 55.3	659 6,981 61.0	
第4研修室	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	744 7,341 69.1	819 7,310 76.0	860 7,587 79.6	
総計	件数(件) 人数(人) 稼働率(%)	5,958 94,250 55.3	6,124 96,290 56.9	5,652 95,416 58.8	
	※令和元年度より第3研修室の半面貸しが廃止。				
	△ 不承認0件、取消し0件、減免0件、還付239件 還付の大部分は3月で、コロナによるもの				
	△ 利用促進の取組 各種関係団体等の会合出席の際には、公民館利用促進の依頼推進を行うとともに、窓口接遇時には利用促進のPRを行い、一層の利用促進に取り組ん				
	△ 引き継ぎ業務 継続指定のため、引き継ぎなし				

新規利用のPRを推進するとともに、ホームページ等の広報媒体を積極活用し利用率向上につなげてきた。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減少などが想定される中、昨年度よりも高い稼働率となつたことは評価したい。
- ・今後も、積極的な広報に取り組む等、更なる利用の促進及び利用率の向上に向けた取組を継続していただきたい。

	(6)付随業務	▽ 広報業務 公民館ホームページを作成し、固定ページ(公民館の概要の周知)のほか、公民館行事(講座、創造学園の授業状況)や図書事業(新刊案内、読み聞かせ状況)について掲載し、公民館事業の周知を図っている。また、HPの閲覧数は3年前と比較して、3倍になっている。さらに、町内会回覧の活用のほか、時期に応じたチラシ掲示や広報誌掲載などによりPRしている。 ウェブアクセシビリティに関する取組についても、2018年1月4日からHP上で公開している。	・各種媒体を利用し、公民館についてPRできた。	A B C D ・ホームページや回覧板等を利用して、積極的な広報を行っていると評価できる。 ・引き続き新規利用者の獲得に向けて、広報の充実に取り組んでいただきたい。
--	---------	---	-------------------------	--

2 自主事業その他

	▽ 自主事業 実施なし		A B C D 市内企業の活用及び福祉政策への配慮については、可能な範囲で取り組んでいると評価できる。
	▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ・物的管理(清掃業務、警備業務、自動ドア業務、消防設備業務、エレベーター業務、電気保守管理業務、除排雪業務、外構緑地業務)全てについて、市内企業で活用している。 ・福祉施策については、月寒地区福祉のまち推進センターと協力し、地域内福祉の事業に取り組んでいる。(一人暮らし昼食会、ふれあいサロン 等)	・市内企業の全面利用と福祉については地元福祉のまち推進センターと相連携して福祉事業に取り組むことができた。	・引き続き、市内企業の活用や、障がいのある方や高齢の方等に配慮した対応に継続して取り組んでいただきたい。

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果		A	B	C	D
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 令和2年1月4日～令和2年1月31日 ・来館者849人よりアンケート回収 				
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ・利用目的 サークル活動 63.9% 会議 10.6% 講座 10.3% 開放事業 5.3% その他 10.0% ・職員の接遇態度 大変よかったです 41.7% まあよかったです 31.8% 普通 26.4% あまりよくない 0.1% ・館内の清掃状態 とてもよい 28.9% よい 48.9% 普通 21.6% 悪い 0.7% ・設備の管理状態 とてもよい 19.1% よい 49.0% 普通 31.2% 悪い 0.5% ・備品の管理状態 とてもよい 19.4% よい 44.4% 普通 35.4% 悪い 0.8% ・利用後の総合判断 とても満足 24.4% まあ満足 48.7% 普通 24.8% 少し不満 1.8% 不満 0.4% ・図書室利用後の満足度 とても満足 12.5% まあ満足 31.3% 普通 46.6% 少し不満 9.3% 不満 0.3% ・各種事業の満足度 <ul style="list-style-type: none"> ・健康マージャン講座 満足した 83.3% まあ満足 16.7% ・スマホ・タブレット講座 満足した 47.1% まあ満足 47.1% 少し不満 5.8% ・健美操講座 満足した 58.3% まあ満足 41.7% ・スマホ講座 満足した 76.9% まあ満足 23.1% ・お片付け講座 満足した 90.9% まあ満足 9.1% ・パン・スイーツ講座 満足した 100% ・脳活ウォーキング講座 満足した 92.3% まあ満足 7.7% ・スマホ入門講座 満足した 92.9% まあ満足 7.1% ・年越しへ手打ちそばで講座 満足した 100% ・背骨コンディショニング講座 満足した 94.1% まあ満足 5.9% 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対する接遇については、一定の成果が出ているが、更に利用者が満足できる接遇について一層の向上を図っていかたい。 ・いただいた意見や要望については迅速に対応し、利用者が公民館を利用しやすいうように改善を図ることができた。 ・また、意見・要望についても、可能な範囲で迅速に対応するなど、利用者の満足度を高めるよう努力している点を評価したい。 ・今後も、市民ニーズを踏まながら、サービスの向上に取り組むことで、より一層利用者が満足できる施設となるよう努めていただけたい。 			

利用者からの意見・要望とその対応	<p>・駐車場が狭い。もっと広くしてほしい。</p> <p>回答 每年多く出される意見ですが、土地の問題なので増やすことはできません。できるだけ公共交通機関の利用をお願いします。</p> <p>2 卓球台の老朽化。替えてほしい。</p> <p>回答 台の更新は予算の関係ですぐにはできません。ネットについてはできる範囲で交換しますので事務室に申し出てください。</p> <p>3 図書室の本が少ない。新刊が少ない。</p> <p>回答 スペースに限りがあり、増書は難しいです。新刊入荷については予算の問題はありますが、できるだけ努力していきます。</p> <p>4 図書室を市のネットワークにつなげてほしい。</p> <p>回答 予算の関係ですぐにはできません。しかし、検討、要望はしていきます。</p> <p>5 料金を安くして、あるいは無料にしてほしい。</p> <p>回答 公民館の料金は他の公的施設を参考に決めています。運営上からも現状の料金体系で進めいくことにご理解ください。</p> <p>6 申し込み方法を簡単にしてほしい。</p> <p>回答 ネット申込などが考えられますが、現状を見たときまだ難しいと判断しています。これからも検討はしていきます。</p>
------------------	--

4 収支状況

△ 収支				A	B	C	D
項目	R1計画	R1決算	差				
収入	49,621	50,210	589				
指定管理業務収入	49,621	50,210	589				
指定管理費	35,904	35,904	0				
利用料金	13,114	13,235	121				
その他	603	1,070	467				
自主事業収入	0	0	0				
支出	49,551	49,926	375				
指定管理業務支出	49,551	49,926	375				
自主事業支出	0	0	0				
収入-支出	70	284	214				
利益還元	0	0	0				
法人税等	70	70	0				
純利益	0	214	214				
△ 説明	<p>▼コロナを原因とするキャンセル対応で80万円以上の還付となつたが、それ以上に利用料金収入は利用率の上昇により増加した。</p> <p>▼全体としては順調な運営ができた。</p> <p>▼上記利益を、老朽化による備品の買い替え等にあてることができた。</p>						

<確認項目> ※評価項目ではありません。

△ 安定経営能力の維持		適	不適
利用率の向上が経営安定の基本であり、毎年利用率、利用料金とも計画以上の実績をあげており、経営の安定に寄与できる実績が構築されている。			
△ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応		適	不適
▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。			
▼平成26年度から暴力団の推進に関する条例に基づき、市民（公民館利用者）が安全・安心して公民館を利用する様関係機関と連携して対応した。また物的管理（第三者委託）に関しても、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方とはしない基本理念に沿って対応した。			

III 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>・仕様書で定められた各種事業の実施、講座の開催等についてはほぼ計画どおり実行ができた。</p> <p>・利用料金収入については計画に対しわずかであるが伸びた。この要因は前年と同じく時間貸し、半面貸しが利用者に周知されてきていることと体育室の利用増加と判断している。</p> <p>・地域との交流・実施について、ふくまち推進センターとの福祉事業にかかる連携事業、青少年育成委員会との「ふれあいコンサート」の継続実施、月寒地区町内会連合会とのAED講習の連携、まちづくり協議会とのフェスタ等地域に根ざした・地域とともに活動する公民館として事業を行った。</p> <p>・セルフモニタリングの結果において今以上に利用者に喜ばれるよう努めていきたい。</p>	<p>・公民館運営の基本理念である「集い」「学び」「結び」を念頭に、利用者並びに地域住民が求めている事業が展開できるよう努力していく。</p> <p>・公民館利用者のほぼ40%が65歳以上であるため、地域とのつながり特に福祉施策について地域関係団体との連携を図り、地域にとって必要不可欠な公民館としての再認識をもち、より一層地域とともに継続発展をしていく。</p> <p>・地域との連携・絆を深めるとともに、より一層地域・利用者との意思疎通を図り、地域住民とともに発展する公民館であるとの確固とした基盤・構築を図っていく。</p> <p>・利用者に対してきめ細かい対応を心掛け「気持ちよく利用できた」との言葉が聞けるよう日常運営に取り組んでいく。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>仕様書等に定めた業務については適正に実施されており、利用料金収入の増や経費削減による安定経営の確保が図られていることを評価する。</p> <p>また、単なる貸室業務だけではなく、地域団体等と連携した事業実施にも取り組んでおり、地域に根差した公民館の運営を行っていることが評価できる。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今後の事業の運営手法においては見直しが求められるが、引き続き、地域における生涯学習の中核施設として、市民に親しまれる施設となることを期待する。</p>	<p>労働関係法令の遵守や、雇用環境の整備を進めていただく等、更なる労働環境改善の余地はあるため、引き続き取組を進めていただきたい。</p> <p>今後も、引き続き市民ニーズの把握に努めながら、各種事業をプラスアップすることで、利用者数や市民満足度の向上、収益の更なる確保に努めていただきたい。</p> <p>また、地域の社会活動の中核施設として、市民に親しまれる公民館となるために、引き続き地域に根差した運営を期待する。</p>